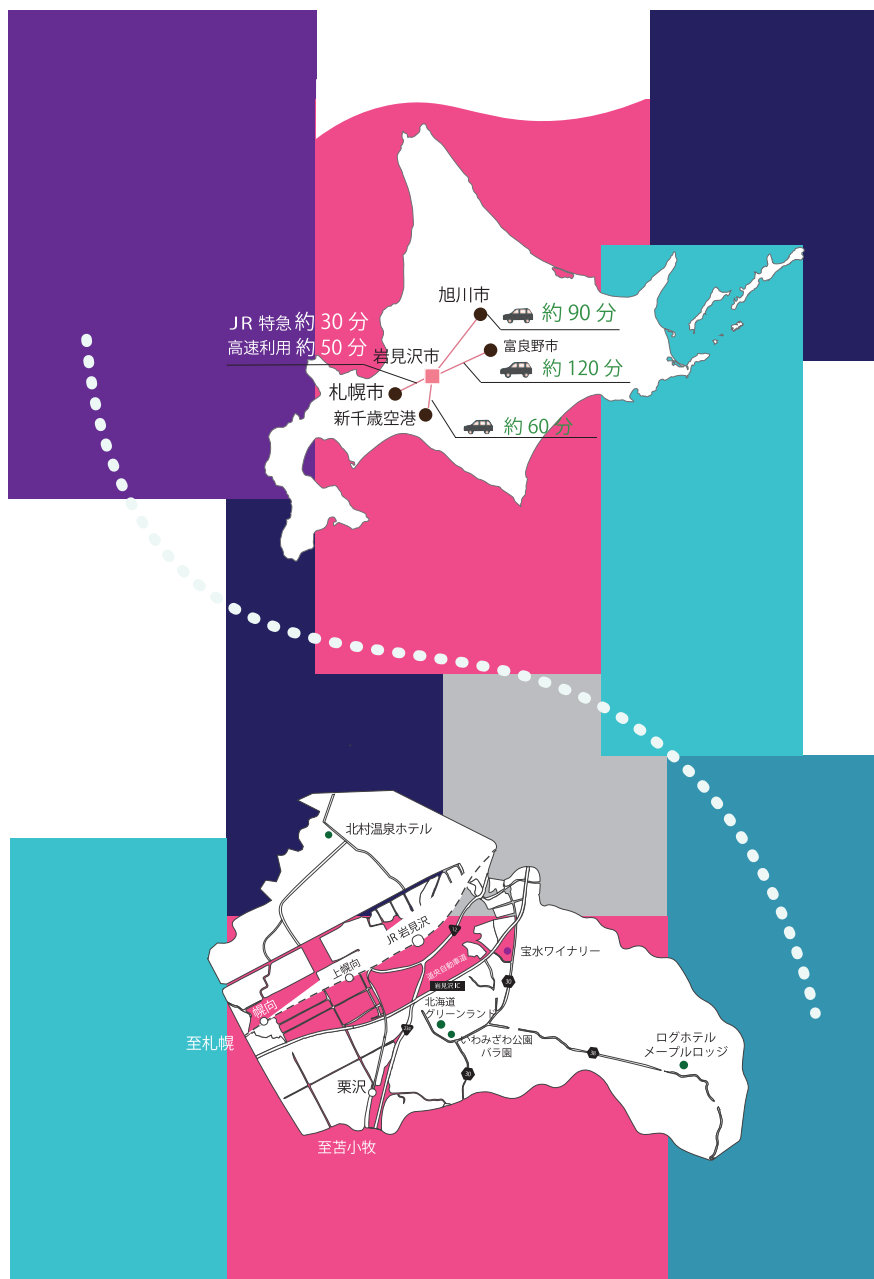


IWAMIZAWA

ACCESS



MAP

北海道岩見沢市からの
ありがとうのカタチ

ふるさと納税

返礼品が

約450品

玉ねぎあまあい

やっぱり米

メロンのトリコ
ワインはざわでしよ

いわみざわ

2025

SPECIALBOOK

北海道
いわみざわ

HOKKAIDO

CONTENTS

Welcome to Iwamizawa

01

- CONTENTS・・・・・・・・・・01
- ABOUT IWAMIZAWA・・・・・・・・02
- 寄附金の使い道・・・・・・・・03
- 寄附金の活用事例・・・・・・・・04
- いわみざわのまち図・・・・・・・・05-06

Category

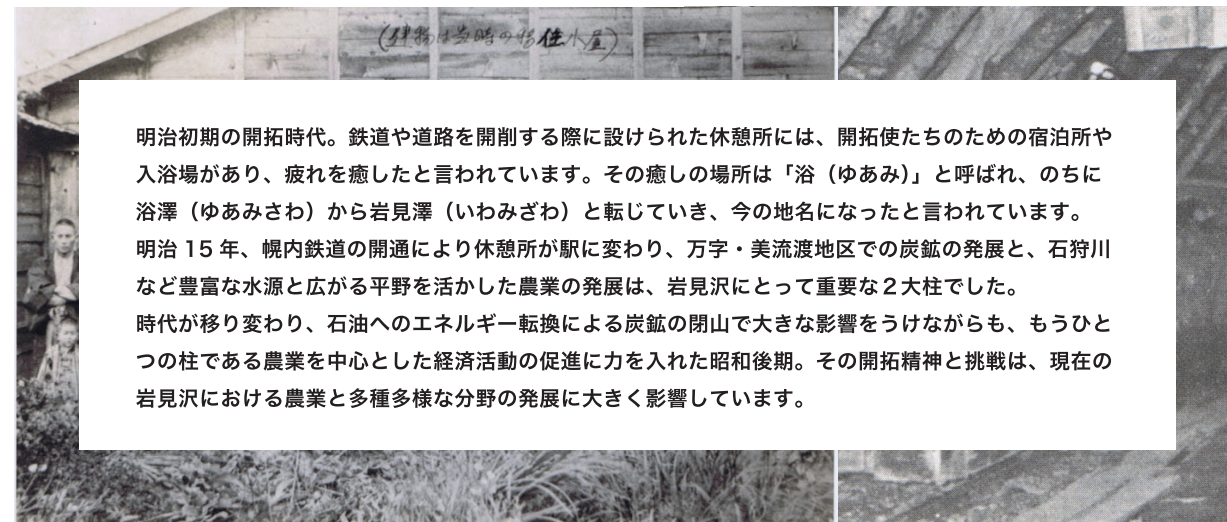
02

- お米／Rice・・・・・・・・・・07-10
- 加工食品／Processed foods・・・・11-12
- 野菜／Vegetables・・・・・・・・13
- 果物・フルーツ／Fruit・・・・・・・・14
- 肉・酒／Meat・Sake・・・・・・・・15-16
- パン・スイーツ／Bread・Sweets・・17
- 工芸品／Craft・・・・・・・・・・18
- 陶芸品／Ceramics・・・・・・・・19-20
- 体験・宿泊／Activities・Stay・・・・21
- バラエティ／Variety・・・・・・・・22

Others

- ふるさと応援寄附について・・・・・・・・23
- Special Thanks・事業者一覧・・・・・・・・24

ABOUT IWAMIZAWA



明治初期の開拓時代。鉄道や道路を開削する際に設けられた休憩所には、開拓使たちのための宿泊所や入浴場があり、疲れを癒したと言われています。その癒しの場所は「浴（ゆあみ）」と呼ばれ、のちに浴澤（ゆあみさわ）から岩見澤（いわみざわ）と転じていき、今の地名になったと言われています。

明治15年、幌内鉄道の開通により休憩所が駅に変わり、万字・美流渡地区での炭鉱の発展と、石狩川など豊富な水源と広がる平野を活かした農業の発展は、岩見沢にとって重要な2大柱でした。

時代が移り変わり、石油へのエネルギー転換による炭鉱の閉山で大きな影響をうけながらも、もうひとつの柱である農業を中心とした経済活動の促進に力を入れた昭和後期。その開拓精神と挑戦は、現在の岩見沢における農業と多種多様な分野の発展に大きく影響しています。

Life

暮らし

岩見沢市は、広々とした大地に広がる自然、市民の食を支える豊富な農産物、公園や憩いの場が充実したまちです。子育ての面においては、保育施設や支援センターなどの関連施設が充実しており、ファミリー層を含めた老若男女が安心して過ごせるのも魅力の一つ。

春～秋にかけての気候はとても過ごしやすく、豪雪地帯と言われる冬も除排雪機能が整っている岩見沢では、生活に不便を感じることなく過ごせます。

Sightseeing

観光

札幌や新千歳空港から約1時間というアクセス抜群の地である岩見沢には、地元の豊富な農産物をはじめ、冷涼で味わい深いワインを造る宝水ワイナリーやバラ園など素敵な観光スポットが多くあります。

また、大自然と文化を満喫できる体験や、温泉ホテル・ゲストハウスなどもあるので、岩見沢の食を味わい、思いっきり遊び尽くしたあとは、素敵な宿でゆったりとした時間を過ごす…。そんな素晴らしい旅ができるのが、ここ「岩見沢」なのです。

Nature experience

自然体験

ここでしか体験できないアクティビティとして、空知の自然と炭鉱の歴史をめぐるサイクリングツアーや、岩見沢の大自然の中を走る四輪バギー体験、北海道最古の窯元である「こぶ志窯」での陶芸体験など、さまざまなコトを体験できます。

冬には、ログホテル・メーブルロッジのフィールド内での「かまくらカフェ」が人気で、宿泊だけでなく日帰り温泉利用や、かまくらカフェだけでの利用も可能です。



令和5年
ふるさと応援寄附総額
253,576,058 円



寄附金の使い道

皆様からの寄附金は、お選びいただいた寄附金の使い道に基づき、有効に活用させていただきます。今後も皆様からの想いを、岩見沢市の未来へ繋げてまいります。

ふるさとづくりの推進

- ☒ ばらのまちづくり推進事業
- ☒ 除排雪事業

01 活用例



北海道の中でも豪雪地帯とされる岩見沢の除雪体制確保や、除排雪機械の整備。いわみざわ公園バラ園をはじめとした市内各所のバラの管理を市民と協働で行います。

青少年健全育成

- ☒ 留守家庭児童対策
- ☒ 青少年育成事業

02 活用例



留守家庭児童が放課後も地域で安全で健やかに過ごせるよう、放課後児童クラブの運営などを通じ、遊びや生活の場を提供しています。

スポーツ・文化の振興

- ☒ 健康・スポーツ振興事業
- ☒ 文化のまちづくり事業

03 活用例



キタオンやまなみーるなどを拠点とした芸術文化の鑑賞機会の提供や、地域スポーツの振興及び競技力の向上。
(強化指定選手等の認定選手への奨励金)

農業振興

- ☒ 地産地消等所得向上対策事業
- ☒ 農地づくり推進事業

04 活用例



代表的な農作物である米や玉ねぎの収量や品質向上など、生産改善に向けた取り組みや、地産地消の消費者へのPR、販路拡大等の推進。

地域福祉

- ☒ 子どもの医療費助成事業

05 活用例



子育て世代の経済的な負担軽減を図り、子どもの健康を増進する為、乳幼児と小・中学生の医療費を助成しています。

観光振興

- ☒ ふるさと毛陽地域振興事業

06 活用例



豊かな自然や歴史・伝統・食などの「いわみざわ」の特徴を活かした観光の振興によるまちづくり。



岩見沢市スポーツ推進委員
委員長 大野 和寛 氏

寄附金の活用事例

スポーツ・文化の振興

地域スポーツの振興
技術力の向上
健康・スポーツ振興事業

楽しいキッズスポーツ教室をはじめたきっかけは？

平成23年からスタートした「キッズスポーツ教室」。発足当時の調査では、岩見沢の子ども達が全国・全道の子供達に比べ体力面で下回っているという結果がでており、実際にクラブ活動をみてもスポーツをする子、全くしない子の「2極化」が顕著でした。そこで、小学校低学年の「プレ・ゴールデンエイジ」と呼ばれる時期に、様々な基礎動作ができる運動を経験させることが重要と考え、スポーツが嫌いな子・苦手な子をターゲットに教室をスタートさせました。(年間10回開催)



当時、様々な学校の児童が集まる大きなスポーツ教室は珍しく、現在も市内の小学校14校と協力し、学校ごとにとりまとめて参加者を募集。毎年130～180人程の参加者申し込みがある。

✓ プレ・ゴールデンエイジとは(5～8歳頃)多様なスポーツを経験させることで、体力・運動能力の発達を促すと言われている。

保護者からの評判は？

「水泳・ボールスポーツ・バドミントンなど、たくさんのスポーツに触れられるので、子どもがスポーツに興味をもつようになった」「体を動かす機会が欲しい子達の受け皿になっている」「友達と一緒に参加できて楽しんでいた」など、ポジティブな声がとても多く届いています。子どもが楽しんで参加するのはもちろん、保護者の方も子ども達の成長を身近で見られる機会にもなるので、気軽に参加してもらえたらと思います。

楽しいキッズスポーツ教室の指導者・スタッフ

- ・スポーツ推進委員(岩見沢市教育委員会より委嘱)
- ・種目によって外部講師を依頼

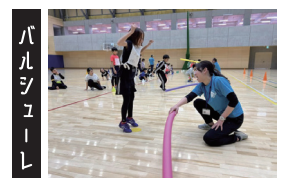
実施内容の一部を紹介



2024.10.12
北海道キンボールスポーツ連盟の特別講師を迎えて。



2024.7.13
水遊びを楽しみながら休憩時には水辺の安全教室も開催。



2025.2.15
教育大学第3体育館での当てボール、箱当てリレーなど。

楽しいキッズスポーツへの問い合わせ先

岩見沢市教育委員会 生涯教育部
文化・スポーツ振興課 スポーツ振興係
であえーる岩見沢4階

岩見沢市4条西3丁目(であえーる岩見沢4階)
0126-35-5129

※楽しいキッズスポーツ教室は、毎年新年度の4月に学校単位で申し込みを受付ています。

※年度によって部署名が変更になる可能性があります。

今後の目標と課題 子ども達へのスタッフの想い

やはり申し込み直後の春・夏は参加人数が多いものの、回数を重ねるたびに減少傾向になってしまうことが課題です。教室の内容や子ども達の気持ちもそうですが、年間を通じて多く参加していただくには、保護者の方にも継続して意識を向けてもらえるような工夫も必要だと考えています。子ども達には、気軽に・楽しく様々な運動(スポーツ)をする機会がもてるよう、今後も取り組みを続けていきたいと思っています。

いわみざわのまち図

Relax



1 北村温泉ホテル

源泉掛け流し 43 度の天然温泉。全 16 室ある客室にはバリアフリーの対応と和室に洋の趣を取り入れ、館内には女性専用の休憩室もあり、お客様がゆったりと過ごしやすい空間となっています。

※ふるさと応援寄附返礼品に掲載中。

Station



2 JR 岩見沢駅

鉄道のまち「岩見沢」らしさが随所に散りばめられています。駅の窓枠は古レールを使用し、実際のレールの幅間隔で設計。内壁のレンガは北国らしい積み方を表現しています。

Amusement



3 北海道グリーンランド

北海道内最大級の大観覧車の高さは 85 m！40 種類以上のアトラクションがあり、キッズ向けのイベントも開催されたりと、1 日中遊び尽くせる場所です。

Rose Garden



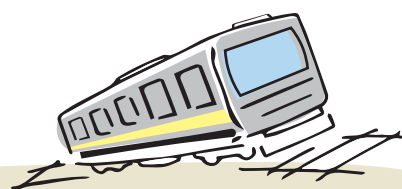
4 いわみざわ公園バラ園

バラ園全体で、約 630 品種 8,800 株のバラとハマナスが植えられています。整形形式ローズガーデンはアーチやつるのスタンドなど、立体感を演出しています。
(見頃：6 月下旬～10 月中旬)

いわみざわ公園見晴台

岩見沢の田園風景やバラ園を上から眺めることができる絶景 SPOT！最上段まで車いすで移動でき、高齢者や体の不自由な方が円滑に利用できるようユニバーサルデザインという視点で設計・整備されています。

ここにも行ってみよう！



5 宝水ワイナリー

宝水ワインは、雪国であるこの地のテロワールが溶け込んだ味わいを魅せてくれます。冷涼な気候の中、冬には雪がぶどうの樹を毛布のように包み込むことで、すっきりとした味わいに仕上がります。

※ふるさと応援寄附返礼品に掲載中。

6 ログホテル・メープルロッジ

大自然に囲まれた森の中のログホテル。温泉やフィンランド式サウナ、地元の野菜をふんだんに使用したレストランメニューなど、非日常のゆったりとした時を過ごせます。屋外フィールドでのアクティビティ体験も人気。

※ふるさと応援寄附返礼品に掲載中。

7 万字炭山森林記念公園

かつての炭鉱のズリ山やその周辺を利用し、様々な種類の樹木が植えられ、春の桜や秋の紅葉時には素晴らしい景観になります。直線 775 段を含めた 2,468 段の階段は、散策スポットとして最適です。

Hawane Winery



Hotel



Manji Sengama



ここにも行ってみよう！



いわみざわ万字ポネ湯

岩見沢市の秘湯、万字ポネ湯。温泉スタンドで、冷泉をご自宅に持ち帰り温泉気分を楽しめます。
※ふるさと応援寄附返礼品に掲載中。

日本遺産「炭鉄港」

空知の炭鉱、室蘭の鉄鋼、小樽の港湾と、それらを繋ぐ各地の鉄道施設。その地域に残る「北の産業革命 炭鉄港」の足跡。空知地域では 12 市町に 45 の構成文化財があり、岩見沢市からは 4 点が選ばれています。



- 1909 (明治 42) 年に建築された石蔵。現在は、市民団体により「炭鉱の記憶」を伝承するインフォメーションセンターとして運営。
- 1919 (大正 8) 年に開駅した国鉄万字線の駅舎。1985 (昭和 60) 年万字線廃止に伴い廃駅。(旧朝日駅)
- 道内で唯一現役で稼働する鉄道レール工場。経済産業省の近代化産業遺産 (北海道石炭) に登録されています。
- 1922 (大正 11) 年に建設が始まった操車場。炭鉱が盛んになるにつれ拡大していき、かつては東北以北最大の操車場と言われていました。